



コースコード : GK-RAT

税込価格 : 55,000円 (税抜価格 : 50,000円)

日数 : 1日間

## トレーニング内容

DXの推進、デジタル化、IT活用検討。このようなシーンで「要求開発方法論」を活用する方法を学習します。

DXやIT活用は、ただ闇雲にITに手を出すだけでは失敗します。

ビジョンや目的、そして価値創造のストーリーを創り出し、そのストーリーの中でITを上手に活用することが求められます。

本トレーニングは、そのようなシチュエーションでの進め方について学習します。

## ここに注目!!

## ワンポイントアドバイス

### 受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・超上流工程のテクニックを身に着けたい方
- ・情報システム部門などで自社のIT活用を検討したい方
- ・ユーザー要望のとりまとめ方法を身に着けたい方
- ・要件定義フェーズでのテクニックを知りたいITエンジニア

### 前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・システムライフサイクルの一般的な知識をお持ちの方
- ・UML ( Unified Modeling Language ) の基本的な知識をお持ちの方  
いずれも必須ではありません

### 目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

当トレーニングを修了した時点で、次の状態に到達することを目指とします。

- ・DX推進に必要な考え方を理解する

- ・「要求開発方法論」をどのようにDX推進に活用するかを理解する

## アウトライン

求められるIT活用とDX

今の時代に求められているIT活用やDXの姿、要求開発方法論との関連について学びます

要求開発とは

要求開発方法論の生まれた背景や必要性について学びます

要求開発方法論～導入プロセス～

要求開発プロセスの導入部分、マインドの持ち方、ステークホルダー分析、分析テクニック、価値のデザインについて学びます

要求開発方法論～分析プロセス～

問題分析と課題の定義、戦略の見える化、要求分析と要求定義を学びます

AsIs分析とToBe分析の関係性を学びます

まとめ、振り返り

全体の振り返りとまとめを行います